

# クリンテートシリーズ「調光」の効果確認試験



JAそらち南

田中 秀幸



慣行品



試験品



試験品(右)、慣行品(左)

#### 試験目的

「調光」の効果確認試験

#### 試験作物 及び品種

花卉

#### 試験資材 及び数量(規格)

調光(0.15mm×1000cm×51m)

#### 慣行資材

カゲナシ5、クリンテートFX、テキナシ5

#### 栽培方法

定植日

試験区:6月15日

収穫日

試験区:9月5日~25日

#### 資材使用期間

5月1日~張りっ放し

#### 試験区面積

570㎡

#### 試験結果

##### (1)作業性について(慣行品との比較)

調光という機能はあるが、いつもと同じ規格のPOなので特に張りづらいということはなかった。

##### (2)作物の生育状況または、収穫への影響

同じ日に他のハウスに植えた苗もあったが、それと比べても特別生育が早くなること等はなかった。

##### (3)栽培管理上の優位点あるいは問題点について

【優位点】:他のハウスと同様の管理であったため特に感じることはなかった。

##### (4)資材の強度・耐久性・崩壊性について

1年目の使用では問題は見られなかった。

##### (5)促成・抑制効果について

慣行品との差は見られなかった。

##### (6)保温効果について

慣行品との差は見られなかった。

#### モニター感想

今年は夏場に長雨が続きたりした影響もあり、効果が確認しにくい環境にあったように思うが、目に見えて違いがはっきりと判らなかった。

来年以降についても継続して比較をしていきたい。

#### JA担当者の感想(由仁営農センター 秋村氏)

今年度は春先の確認時には乳白になっているフィルムを確認できたが、夏場は長雨の影響などもあり、フィルムの機能を十分に発揮しにくい年だったのではないかと考えている。

長期での使用になるので、来年以降も継続して物性を確認していきたい。

#### 今後の使用について

継続して使用したい。

#### 将来希望する資材について

7~10年展張可能な長期展張フィルムを望む。

1 高温対策

2 害虫忌避効果

3 調光フィルム

4 クリンテート

5 機能性マルチ

6 育苗資材

7 不織布

8 その他